

<b>科目名：社会保障制度の実際</b> ( Practice of The Social Security System ) 履修年次/時期：2年次 前期 授業形態：講義・演習 担当教員：棚橋泰之（実務経験あり）		必	2 単位
学修目的	生活の安全と安定を保障する基本的な制度について、看護学生として最低限身につけるべき社会保障とその実践例を理解することを目標とする。医療従事者として、患者の利用し得る社会資源を幅広く知っておくことにより、ケアの質を高め治療や社会復帰を円滑に進めることができるようになる。 DP2 (1) (2) (3)、CP1、2に関連する 科目 No.KSz-202		
到達目標	1. わが国の社会保障制度の分類について説明できる。 2. 自分が生活する近隣地区の福祉サービスを説明できる。 3. 看護学生として福祉に関する課題を見つけ解決策を考えることができる。 4. フィールドワークや施設見学での学びから看護への応用を説明できる。		
授業概要	社会保障制度を活用し、さまざまな障害を持っていても、高齢者であっても豊かに生活できるようなマネジメントの実際について学習する。近隣の社会保障サービス事業所、視覚障害者施設においてフィールドワークする。		
評価方法	成果物 個人ワーク課題の成果物 80 点 （社会保障制度一覧 10 点、福祉サービスMAP 15 点、地区独自のサービス 15 点、点字図書館レポート 15 点、障害福祉サービスレポート 15 点）、イメージマップ 10 点（前・後） グループワーク成果物 発表会資料 10 点 まとめ確認 10 点 試験に対するフィードバックは掲示で行う。		
予習・ 復習時間	【予習】2 時間 【復習】2 時間		
教科書	系統看護学講座 専門基礎 社会保障・社会福祉, 医学書院.		
参考書	随時紹介する		
お問い合わせ 連絡先	棚橋泰之：3 号館3階 研究室 tanahashi@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします。 三國光代：3 号館3階 共同研究室 mikuni@kdu.ac.jp		